

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2009年12月21日~12月25日)

発表日: 2009年12月18日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(12月21日~12月25日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果	
12月21日 (月)	8:50 11月貿易統計					
	輸出金額 (前年比)	—	—	—	▲23.2%	
	輸入金額 (前年比)	—	—	—	▲35.6%	
	貿易収支 (原数値)	3,100 億円	3,000 億円	1,067 億円~6,499 億円	8,054 億円	
	13:30 10月全産業活動指数 (前月比)	+0.8%	+1.0%	+0.3%~+1.3%	▲0.6%	
	(前年比)	▲6.7%	—	—	▲7.1%	
	14:00 12月金融経済月報					
	16:00 11月コンビニエンスストア統計					
	既存店ベース売上高 (前年比)	—	—	—	▲5.5%	
12月22日 (火)	8:30 12月ロイター短観					
	製造業DI	—	—	—	▲28	
	非製造業DI	—	—	—	▲35	
	14:00 11月チェーンストア販売統計					
	店舗調整後販売額 (前年比)	—	—	—	▲5.2%	
	12月月例経済報告					
	白川日銀総裁講演					
12月23日 (水)	天皇誕生日					
12月24日 (木)	8:50 10-12月期法人企業景気予測調査					
	景況判断BSI 大企業製造業 (前期比)	—	—	—	+15.5%	
	全産業 (前期比)	—	—	—	+0.3%	
	8:50 金融政策決定会合議事要旨					
	(11月19・20日分)					
	白川日銀総裁講演					
12月25日 (金)	8:30 11月消費者物価指数・全国コア (前年比)	▲1.6%	▲1.7%	▲2.3%~▲1.5%	▲2.2%	
	全国総合 (前年比)	▲2.0%	▲2.0%	▲2.3%~▲1.7%	▲2.5%	
	8:30 12月消費者物価指数・東京コア (前年比)	▲1.8%	▲1.8%	▲2.0%~▲1.7%	▲1.9%	
	東京総合 (前年比)	▲2.0%	▲2.0%	▲2.3%~▲1.9%	▲2.2%	
	8:30 11月労働力調査	完全失業率	5.2%	5.2%	5.0%~5.7%	5.1%
	8:30 11月一般職業紹介状況	有効求人倍率	0.44倍	0.45倍	0.42倍~0.45倍	0.44倍
	8:30 11月家計調査(農林漁家世帯を含む)					
		実質消費支出・全世帯 (前年比)	+0.4%	+0.4%	▲0.5%~+0.8%	+1.6%
		実質消費支出・勤労者世帯 (前年比)	▲1.7%	—	—	+0.6%
		8:50 11月企業向けサービス価格指数 (前月比)	—	—	—	+0.1%
		(前年比)	—	—	—	▲2.2%
		14:00 11月住宅着工統計				
		新設住宅着工戸数 (前年比)	▲24.0%	▲23.0%	▲30.0%~▲18.5%	▲27.1%
	(季調値年率)	74.9 万戸	75.6 万戸	72.0 万戸~80.4 万戸	76.2 万戸	

(注) 市場予測は Bloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

11月貿易統計・貿易収支額 (原数値) 当社予想: 3100 億円 中央値: 3000 億円

世界景気の持ち直しを背景として、輸出の増加傾向が続いていることが確認されるだろう。先行きについても、個人消費の減速や公共投資の減少が予想されるなか、輸出の増加が景気を牽引することで、景気は緩やかな回復基調が持続する見込み。(主任エコノミスト: 新家 義貴)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

10月全産業活動指数（前月比） 当社予想：前月比 +0.8% 中央値：同 +1.0%

10月の全産業活動指数は前月比+0.8%と予想する。10月の第3次産業活動指数は輸出や生産の回復を背景に2ヶ月ぶりに前月比プラスとなった。また、鉱工業生産指数も、在庫調整の進展や輸出の回復により8ヶ月連続で改善したことから、全産業活動指数は2ヶ月ぶりにプラスとなると見込まれる。先行きについても、輸出、生産の回復や企業収益の持ち直しを主因とした第3次産業活動指数の緩やかな改善が見込まれることに加え、鉱工業生産指数も生産予測指数において11、12月はともに上昇が予想されていることを考慮すると、当面、改善傾向が続くと思われる。（エコノミスト：小杉 晃子）

11月全国消費者物価指数（生鮮食品除く総合） 当社予想：前年比 ▲1.6% 中央値：同 ▲1.7%

11月の全国CPIは▲1.6%と、前月から下落幅が縮小すると予想する。もっともこれは、昨年同時期（リーマンショック後）に原油価格が急落した裏が出る結果、石油製品価格の下落幅が急速に縮小することによるものである。デフレ圧力の弱まりを示すものではない。先行きも、石油製品価格要因によりCPIの下落幅は縮小が見込まれるが、需給面からの物価下落圧力が根強く残ることが予想されるため、CPIのプラス転化は見込み難い。デフレは長期化が予想される。（主任エコノミスト：新家 義貴）

11月完全失業率／有効求人倍率 当社予想：5.2%／0.44倍 中央値：5.2%／0.45倍

11月の完全失業率は10月から0.1%ポイント悪化の5.2%を予想する。新規求人倍率が下げ止まるなど、雇用環境にも限界的な変化は現れ始めている。もっとも、日銀短観の12月調査でも確認された通り、未だに企業の雇用過剰感は強い。販売価格の低下などによって売上高の水準は依然低く、採算確保に向けた企業の人件費削減意欲は弱まっていないと考えられる。厳しい雇用環境が続く公算が大きい。（エコノミスト：岩田 陽之助）

11月家計調査（農林漁家世帯を含む） 当社予想：前年比 +0.4% 中央値：同 +0.4%

11月の実質消費支出（全世帯）は前年比+0.4%、前月比▲0.6%と4ヶ月ぶりの前月比マイナスを予想する。個人消費は4-6月期、7-9月期と底堅い動きとなったが、景気ウォッチャー調査や消費動向調査では改善が一服しており、足元で回復に陰りも見え始めている。先行き、経済対策による追加的な押し上げ効果が弱まることや冬のボーナスの大幅減が予想されていることなどと合わせて考えると、個人消費は抑制されていく可能性が高そうだ。（エコノミスト：中本 泰輔）

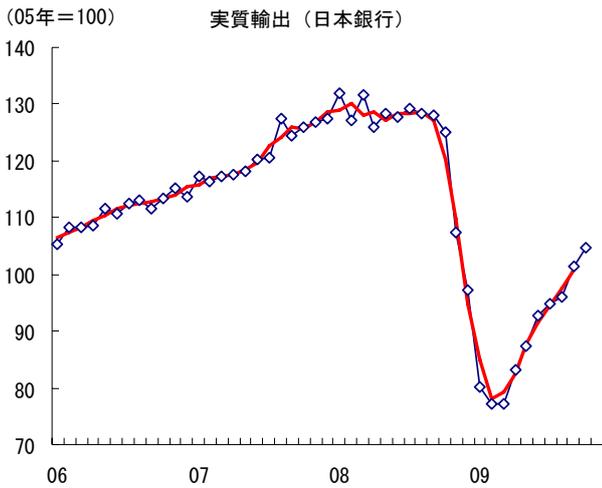
11月新設住宅着工戸数（前年比） 当社予想：前年比 ▲24.0% 中央値：同 ▲23.0%

11月の住宅着工戸数は、年率換算済み季節調整値74.9万戸、前年比▲24.0%を予測する。引き続き低水準での推移が確認されよう。住宅ローン減税や長期優良住宅制度などの政策効果によって、持家や分譲一戸建ては下げ止まりの兆しが窺えるものの、雇用、所得環境や資金調達環境の悪化を背景に貸家や分譲マンションなどの着工件数は依然として厳しい状態が続いている。

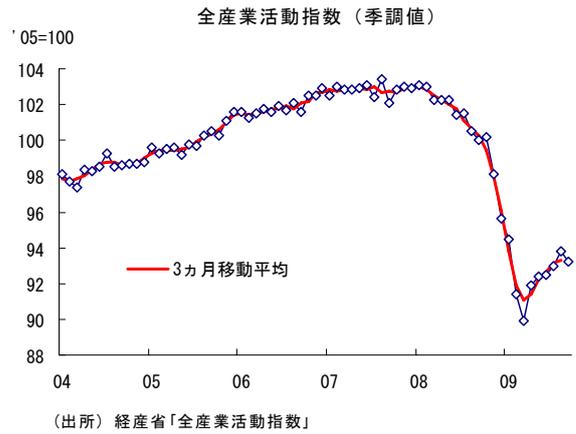
先行きについては、景気対策による下支え効果が見込まれることに加え、マンション着工の悪化に歯止めがかかりつつあることから、緩やかに持ち直していくことが予想されるが、雇用、所得環境の厳しさが続くもとは、当面、低調な状況が続くだろう。（エコノミスト：小杉 晃子）

以上

図表 1



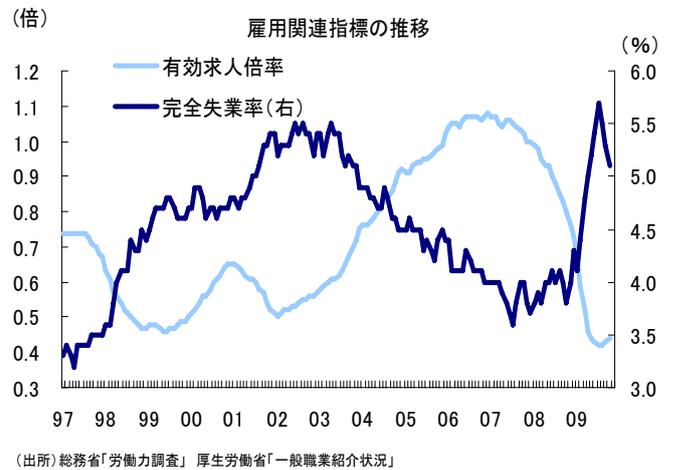
図表 2



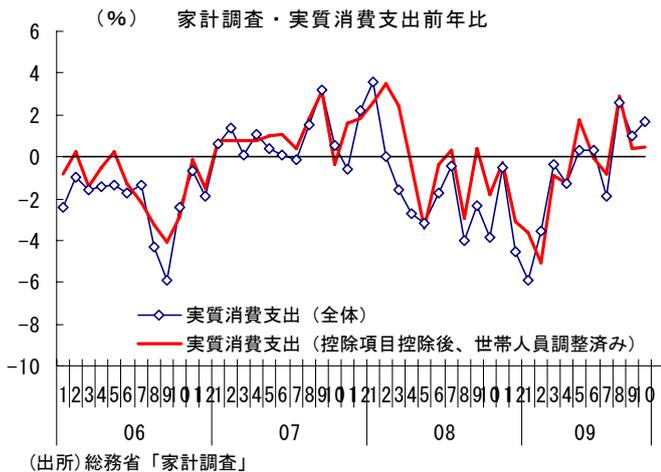
図表 3



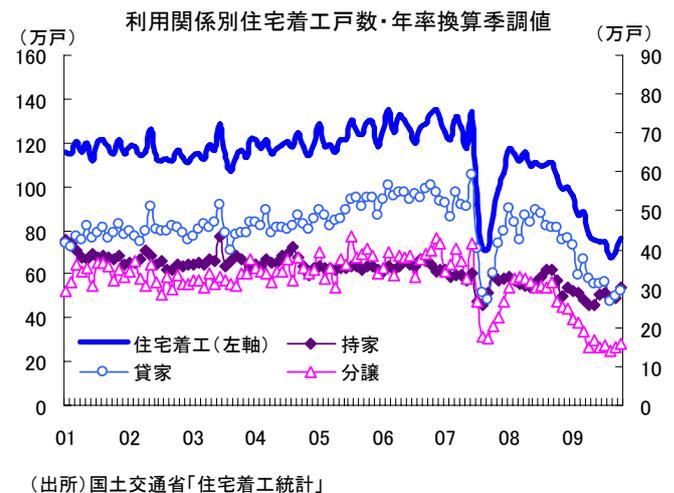
図表 4



図表 5



図表 6



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

12月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
11/30 10月鉱工業指数(8:50) 10月毎月勤労統計(10:30) 10月住宅着工統計(14:00) 白川日銀総裁挨拶 (米)11月シカゴPMI (欧)11月消費者物価(速)	12/1 11月軽自動車販売(14:00) 11月自動車販売(14:15) 金融政策決定会合 10年利付国債 (米)11月ISM製造業指数 (米)10月中古住宅販売保留 (米)10月建設支出 (米)11月自動車販売 (欧)11月製造業PMI(確) (豪)金融政策委員会	2 11月ロイター短観(8:30) 11月マネタリーベース(8:50) 須田日銀審議委員挨拶 (米)ページブック (米)11月ネット求人広告指数 (欧)10月生産者物価 (タイ)金融政策委員会	3 7-9月期法人企業統計(8:50) (米)11月ISM非製造業指数 (欧)7-9月期GDP(改) (欧)10月小売売上高 (英)ECB理事会 (インドネシア)金融政策委員会	4 (米)11月雇用統計 (米)10月製造業受注 (韓)7-9月期GDP
7 10月家計消費状況調査(14:00) (米)10月消費者信用残高	8 10月国際収支(8:50) 11月マネーストック(8:50) 11月貸出・資金吸収(8:50) 10月景気動向指数(14:00) 11月景気ウォッチャー調査(14:30) 30年利付国債 (独)10月鉱工業生産	9 7-9月期GDP2次速報(8:50) 10月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)10月卸売在庫 (独)10月消費者物価(確)	10 11月企業物価(8:50) 10月機械受注統計(8:50) 5年利付国債 (米)10月貿易収支 (米)11月財政収支 (仏)10月鉱工業生産 (英)BOE金融政策決定会合 (伊)7-9月期GDP(確) (ニューゼaland)金融政策委員会 (韓)金融政策委員会 (トルコ)7-9月期GDP (フランス)金融政策委員会 (フランス)7-9月期GDP	11 11月消費動向調査(14:00) (米)11月輸入物価 (米)11月小売売上高 (米)12月シカン大消費者センチ(速) (米)10月企業在庫 ※(露)7-9月期GDP
14 12月日銀短観(8:50) 11月投入・産出物価指数(8:50) 10月商業販売統計・確(13:30) 10月鉱工業指数・確(13:30) (欧)10月鉱工業生産	15 12月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 20年利付国債 (米)11月生産者物価 (米)12月NY連銀指数 (米)11月鉱工業生産 (米)12月NAHB住宅市場指数 (仏)11月消費者物価 (英)11月消費者物価	16 10月第3次産業活動指数(8:50) 10月毎月勤労統計・確(10:30) (米)11月消費者物価 (米)11月住宅着工件数 (米)11月建設許可件数 (米)FOMC (欧)11月消費者物価(確) (欧)12月製造業PMI(速) (豪)7-9月期GDP	17 7-9月期資金循環(8:50) 10月景気動向指数改訂(14:00) 10月建設総合統計(14:00) 金融政策決定会合(~18日) 2年利付国債 (米)11月景気先行指数 (米)12月フィラ連銀指数 (トルコ)金融政策委員会	18 11月全国百貨店売上高(14:30) 日銀総裁定期記者会見(15:30)(14:00) (欧)10月経常収支 (独)12月Ifo景況感指数
21 11月貿易統計(8:50) 10月全産業活動指数(13:30) 12月金融経済月報(14:00) 11月コンビニエンスストア統計(16:00)	22 12月ロイター短観(8:30) 11月チェーンストア販売統計(14:00) 12月月例経済報告 白川日銀総裁講演 (米)7-9月期GDP(確) (米)10月FHFA住宅価格指数 (米)11月中古住宅販売件数 (英)7-9月期GDP(確)	23 (米)11月個人所得・消費 (米)12月シカン大消費者センチ(確) (米)11月新築住宅販売件数 (ニューゼaland)7-9月期GDP	24 10-12月期法人企業景気予測調査(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(11月19,20日分)(8:50) 白川日銀総裁講演 (米)11月耐久財受注 (台)金融政策委員会	25 11月消費者物価・全(8:30) 12月消費者物価・都(8:30) 11月労働力調査(8:30) 11月一般職業紹介状況(8:30) 11月家計調査(8:30) 11月企業向けサービス価格指数(8:50) 11月住宅着工統計(14:00)
28 11月鉱工業指数(8:50) 11月商業販売統計(8:50) 11月毎月勤労統計(10:30) ※(オーストラリア)10-12月期GDP	29 (米)12月CB消費者信頼感指数 (独)12月消費者物価(確) (仏)7-9月期GDP(確)	30 (米)12月シカゴPMI	31	1/1

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

1月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/28 11月鉱工業指数(8:50) 11月商業販売統計(8:50) 11月毎月勤労統計(10:30) ※(ベトナム)10-12月期GDP	29 (米)12月CB消費者信頼感指数 (独)12月消費者物価(確) (仏)7-9月期GDP(確)	30 (米)12月シカゴPMI	31	1/1
4 (米)11月建設支出	5 12月マネタリーベース(8:50) 12月軽自動車販売(14:00) 12月自動車販売(14:15) (米)12月自動車販売 (米)11月製造業受注	6 10年利付国債 (米)12月ネット求人広告指数 (欧)12月生産者物価	7 (欧)11月小売売上高 (英)BOE金融政策決定会合	8 11月景気動向指数(14:00) 11月家計消費状況調査(14:00) (米)12月雇用統計 (米)11月卸売在庫 (米)11月消費者信用残高 (欧)7-9月期GDP(確) ※(仏)11月鉱工業生産
11	12 12月マネーストック(8:50) 12月貸出・資金吸収(8:50) 11月国際収支(8:50) 12月景気ウォッチャー調査 (米)11月貿易収支	13 (欧)11月鉱工業生産 (仏)12月消費者物価	14 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) 40年利付国債 (米)12月小売売上高 (米)11月企業在庫 (米)12月輸入物価 (欧)ECB理事会 (独)12月消費者物価(確)	15 11月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)12月消費者物価 (米)12月鉱工業生産 (米)11月シカゴ大消費センサ(速) (欧)12月消費者物価
18 12月投入・産出物価指数(8:50) 11月毎月勤労統計・確(10:30) 11月商業販売統計・確(13:30) 11月鉱工業指数・確(13:30) 11月建設総合統計(14:00)	19 12月消費動向調査(14:00) ※1月月例経済報告 5年利付国債 (英)12月消費者物価	20 11月第3次産業活動指数(8:50) ※1月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 12月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)12月住宅着工件数 (米)12月建設許可件数 (米)12月生産者物価	21 11月景気動向指数改訂(14:00) 20年利付国債 ※(欧)1月製造業PMI(速)	22 11月全産業活動指数(13:30) ※12月チェーンストア販売統計(14:00) ※12月全国百貨店売上高(14:30) ※(中国)10-12月期実質GDP
25 1月ロイター短観(8:30) 金融政策決定会合(～26日)	26 12月企業向けサービス価格指数(8:50) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (英)10-12月期GDP(速) (独)11月Ifo景況感指数	27 ※12月貿易統計(8:50) 1月金融経済月報(14:00) (米)FOMC (米)12月新築住宅販売件数 (独)1月消費者物価(速)	28 12月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)12月耐久財受注 (ニューゼaland)金融政策委員会 (フィリピン)10-12月期実質GDP (フランス)金融政策委員会	29 12月消費者物価・全(8:30) 12月消費者物価・都(8:30) 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月鉱工業指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(12月1,17,18日分)(8:50) 12月住宅着工統計(14:00) (米)10-12月期GDP(速) (米)11月シカゴ大消費センサ(確) (欧)11月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。